

大宮区意見交換会 会議録

1. 日 時 令和2年12月14日(月) 15時30分～17時30分

2. 会 場 大宮区役所2階201, 202会議室

3. 出席者 50名

(参加者) 37名

大宮二十景選定委員会委員 2名

・青少年育成さいたま市民会議大宮区連絡会 久世 晴雅

・大宮盆栽美術館 学芸員 田口 勝一

「大宮“WAこうど”の会」35名(7校)

・飛鳥未来きずな高等学校 大宮キャンパス(4名)

小久保さん(A)、細渕さん(B)、高野さん(C)、吉澤さん(D)

・大原法律公務員専門学校 大宮校(7名)

小園さん(A)、寺崎さん(B)、長尾さん(C)、橋本さん(D)、藤井さん(E)、
遠藤さん(E)、福田さん(F)

・クラーク記念国際高等学校 さいたまキャンパス(5名)

大串さん(A)、小澤さん(B)、田中さん(C)、蜂矢さん(D)、甲斐さん(F)

・埼玉動物海洋専門学校(5名)

高橋さん(A)、平澤さん(B)、三浦さん(C)、亀井さん(E)、竹内さん(F)

・埼玉福祉保育医療専門学校(4名)

松崎さん(A)、飯田さん(D)、伊田さん(E)、小暮さん(F)

・第一学院高等学校 埼玉キャンパス(7名)

河野さん(B)、渡邊さん(B)、信沢さん(C)、森脇さん(D)、宮岡さん(E)、
他2名

・東京IT会計法律専門学校 大宮校(3)

内田さん(C)、大塚さん(D)、竹内さん(E)

(区職員) 2名

町田区長、平野副区長

(事務局) 4名

コミュニティ課

(傍聴人) 7名(引率の先生方)

4. 内容

(1) 開会

(2) 区長挨拶

(3) 委員紹介・挨拶

- ・「大宮二十景」を企画から決定まで携われた、元大宮二十景選定委員会委員長の久世氏から区民会議及びその会議の中で大宮二十景が選定されていた経緯、選定基準などの説明。

- ・同委員の田口氏から、かつて大宮八景があったこと、二十景の二十は大宮区内の二十のまちがあることから決まったこと、大宮公園にまつわることなどの説明。

(4) 自己紹介

- ・グループ内で自己紹介及びリーダー決めを行った。

(5) 意見交換

- ・事務局から意見交換会の趣旨、大宮二十景とその啓発活動、昨年の意見交換会、大宮区の考えについて説明した。

①大宮二十景の方向性について

- ・事務局からグループ討議の方法について説明した後、グループ討議を開始。
- ・A～F各グループの発表（発表者の学校と氏名）

A グループ（大原法律公務員専門学校 小園氏）

主な意見・いままで受け継いできた二十景は存続させる

- ・10年経っている所以新たな観光地に入れ替える
- ・二十の魅力を1つ1つ伝えるためにパンフレットに写真を多く使う
- ・歴史もわかりやすく伝える
- ・わかりやすい看板を置く

B グループ（クラーク記念国際高等学校 小澤氏）

主な意見・二十景の数について数はそのままよい

- ・新しくできた建物は入れ替える
- ・歴史のある場所はそのままとしたほうがよい
- ・自然が多いけど季節を選ぶものが多い、通年見られる景色があったらよい
- ・桜など春にしか見られないので冬にはイルミネーションでPRすればいい
- ・自然がゆたかな場所や大きな公園が多いのでイベントを開催してPRしたほうが良い
- ・名称について、パンフレットを見たときにあまりインパクトがない

C グループ（クラーク記念国際高等学校 田中氏）

主な意見・二十景の認知度が低いのもっと広める

- ・パンフレットをもっと作成して授業で学習をする
- ・若者向けの場所が少ない

- ・若者向けのイベントを二十景にいれると認知度が高まるのでは
- ・鴨川の自然はきれいだが、ごみがあった。ゴミ箱を設置してよい環境にする
- ・ほかの季節の写真も載せると認知度が上がって良い。

D グループ（大原法律公務員専門学校 橋本氏）

- 主な意見・二十景の今の景色をそのまま受け継いでいく
- ・見直し点は写真の掲載を新しいものに替える
 - ・冊子の写真をいいものに替えるだけでも訪れたい場所が変わる
 - ・春夏秋冬で季節ごとに割り振る
 - ・大宮二十景のパンフレットは今のまま残し、さらにパンフレットをもう一冊、春、夏、秋、冬と分けて作製する
 - ・季節ごとに区切るだけでも訪れたいような場所が生まれてくる

E グループ（埼玉福祉保育医療専門学校 伊田氏）

- 主な意見・写真に関して、景元寺は木がメインになっている。大宮駅は賑わいがあるのはいいが密になるのはどうかな
- ・季節にあわせてイルミネーションや桜をPRしていく

F グループ（クラーク記念国際高等学校 甲斐氏）

- 主な意見・内容の見直しの区切りを20年か25年と周期的に見直していく
- ・二十景の内容は、10景は歴史にまつわるもの、10景は場所の歴史を問わず、人が集まる場所にしてみては
 - ・自然が多く紹介されているのもっと若者が興味を持つような場所をいれてみては
 - ・稲荷塚古墳が敷地内なので入りづらい
 - ・大宮公園が分かれているけど一つにまとめて、他の風景を入れる
 - ・歴史だけでなく、人が多く写るまちの風景とか
 - ・ケヤキ並木が冬限定になっている
 - ・氷川参道の紅葉をもっとうちだしてもよい
 - ・もっと街並みの写真があるとよい
 - ・第二公園の桜の写真があるとよい

②大宮区内の好きな場所について

- ・A～F 各グループの発表（発表者の学校と氏名）
- A グループ（埼玉動物海洋専門学校 高橋氏）

主な意見・氷川神社：氷川神社の秋の紅葉、鳥居、若者でも気軽に観光しやすい、
ひかわ団子屋

- ・大宮駅西口のデッキ
- ・大栄橋からの電車、鉄道博物館
- ・ひょうたん池
- ・三橋第三公園（運動などもできて大人でも入りやすい）

B グループ（第一学院高等学校 河野氏）

主な意見・昔のもの：氷川神社（参道の景色がきれい、歴史が感じられる）
普門院（今度行ってみたい）
大宮駅東口の各商店街の風景
大平公園（子どもがあきない遊具の豊富さ）

- ・新しいもの：鉄道博物館
ソニックシティ
新都心のイルミネーション
コクーン
イルミネーションは公園や参道などを照らすと良い

C グループ（飛鳥未来きずな高等学校 高野氏）

主な意見・二十景：氷川神社や氷川参道

- ・二十景以外：コクーンシティ
新都心
鉄道博物館
大型ショッピングモール

D グループ（クラーク記念国際高等学校 蜂矢氏）

主な意見・氷川神社、参道（参道がきれい、神社行ってみたい）

- ・大型ショッピングセンター（ショッピングや何でもできる）
- ・大宮駅内の豆の木（駅構内にあり待ち合わせに使える、目立つし大宮駅内の象徴なので好き）

E グループ（東京 IT 会計法律専門学校 竹内氏）

主な意見・春夏秋冬の季節ごとにあつた景色を二十景に載せる

- ・冬の景色として、さいたま新都心のイルミネーションを入れてみる
（実際ネットで調べるとわかるがとてもきれいなところ。駅構内で暖かい飲み物を買ってイルミネーションを見るのは若者受けもよく、

人気も集められそうでよい)

- ・パンフレットは昼の風景ばかりなので、新都心のイルミネーション等夜景も載せる
- ・氷川神社やひょうたん池も意外と人が来るのでは、
- ・大宮駅や鉄道博物館など、今も載っている場所が大宮二十景として人が多い人気のある所なのでそのまま載せていくよい

F グループ (埼玉福祉保育医療専門学校 小暮氏)

主な意見・氷川神社：神社の入口からみた参道

社内のお団子屋さん

- ・大宮公園：園内にある動物園
連絡通路のハナミヅキや彼岸花
大宮第二公園桜並木
- ・市街地：路地裏
大栄橋
大宮ラクーン
駅前
小林屋というおせんべいや
JACK大宮のプラネタリウム

(6) 講評

- ・久世氏：鉄道博物館や新都心は選定した当時にはなかったので二十景の中に加えていく必要があるのかな、大宮区は区の花が桜なので桜の時期の写真が多いのは確か、冬も秋もあってもいいかもしれません。また、ほこすぎ橋、杉並木、参道の説明、小学生の書いた10年後の大宮、まちの移ろいについての説明。
- ・田口氏：大宮が城下町ではなく、中山道の宿場町で発展したことから、滞在するゾーンがなかった。二十景をベースに大宮のまちのなかで、季節・日付・時間を考え、滞在する型を考えてほしい。それが最初に二十景を作った時の思いのひとつであった。まちの姿は変わるかもしれないが、若い方にずっと引き継いでほしい。地元を愛する、知ることへの絶え間ない努力をしてほしい。

(7) 閉会

- ・アンケート記入